

GLOBAL ENDS towards the beginning

TOTOギャラリー・間25周年記念展
TOTO GALLERY・MA 25th Anniversary Exhibition

2010年11月19日 | 金 | — 2011年2月26日 | 土 | TOTO GALLERY・MA

開館時間 | 11:00—18:00 (金曜日のみ19:00まで) 休館日 | 日曜・月曜・祝日、12月23日 | 木 | — 1月5日 | 水 | 入場無料

出展者 | パウロ・ダヴィッド ポルトガル ショーン・ゴッドセル オーストラリア ケリー・ヒル シンガポール 石上純也 日本

トム・クンディグ アメリカ スミルハン・ラディック チリ RCR アランダ・ピジェム・ヴィラルタ・アーキテクト スペイン

主催 | TOTOギャラリー・間 企画・監修 | TOTOギャラリー・間運営委員会 (特別顧問 | 安藤忠雄 委員 | 岸和郎、内藤廣、原研哉、吉岡徳仁)

ゲスト・キュレーター | ケン・タダシ・オオシマ

後援 | (社)東京建築士会、(社)東京都建築士事務所協会、(社)日本建築家協会関東甲信越支部、(社)日本建築学会関東支部

特別後援 | アメリカ合衆国大使館、オーストラリア大使館、シンガポール共和国大使館、スペイン大使館、チリ共和国大使館、ポルトガル大使館

特別協力 | エプソン販売(株)

GALLERY・MA



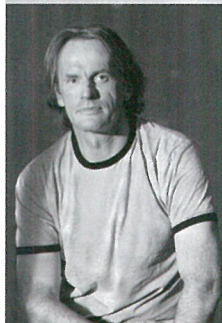
GLOBAL ENDS

TOTOギャラリー・間25周年記念展
TOTO GALLERY・MA 25th Anniversary Exhibition

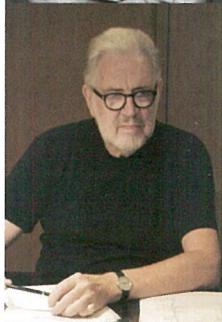
towards the beginning



パウロ・ダヴィッド
Paulo David
ポルトガル マデイラ島
©Alma Mollemans



ショーン・ゴッドセル
Sean Godsell
オーストラリア メルボルン
©Earl Carter



ケリー・ヒル
Kerry Hill
シンガポール
©Justin Hill



石上純也
Junya Ishigami
日本 東京
©Kenshu Shintsubo



トム・クンディグ
Tom Kundig
アメリカ シアトル
©Tim Bies



スミルハン・ラディック
Smiljan Radic
チリ サンティアゴ



RCR アランダ・ピジェム・ヴィラルタ・アーキテクト
RCR Aranda Pigem Vilalta Arquitectes
スペイン オロト ©RCR

GLOBAL ENDS——始まりに向けて

20世紀を牽引したモダニティは、世界をすっかり変貌させました。しかし、広がりをもつ一方で、その精神は薄まりすっかり変質してしまったかのようです。千変万化する建築表現の氾濫は、その内的な精神の荒廃の裏返し現象のように見えます。

もし、寂寞たる荒野のような世界の果てで、世界を知りながらも世界に依存せず孤立し得る場所が存在するとしたら、そこにこそ新しい価値が芽生えたと信じます。現代において求められているのは、世界と私とをどのように関係づけるかです。そのためには、若者が何かを求めて旅に出るように、「世界の果て(GLOBAL ENDS)」に立つて世界を見渡す必要があります。しかし同時に、一人で「GLOBAL ENDS」に立つには、孤立を恐れぬ強靱な精神が求められます。そこに立つ勇氣のある者こそ、現代の真のヒーローと言えます。

以上のような趣旨から、「GLOBAL ENDS——towards the beginning」というテーマを掲げて、21世紀を切り拓く価値を提示する企画展を催します。TOTOギャラリー・間運営委員会では100を超える作品を討議の対象として採り上げ、次の時代を予感させる作品を生み出している作家を選出し、展覧会に参加していただくべく要請いたしました。

本展覧会は、時代を画するものとなると信じています。

TOTOギャラリー・間運営委員会

ギャラリー・間は創設25周年を機に、「TOTOギャラリー・間」に名称変更いたします。これを記念して開催する本展では、世界の7カ所から、7組の建築家を招きます。彼らは、均質的なグローバリズムの潮流に与ることなく、それぞれの地域や文化、風土に根ざしながら設計活動を展開する建築家たちです。自身の精神と現在形を表明する大きな模型、「GLOBAL ENDS」から想起される自国の言葉を具現化する小さなオブジェ、自身の活動を紹介するショートムービーとパネル展示。彼らのデザインのローカルな標準を並置することによってその建築家特有の豊かな特徴が浮かび上がります。また中庭の外部空間では、建築の思想・概念、そして世界を認識するための「ことば」による映像展示を行います。

シンポジウム「GLOBAL ENDS——towards the beginning」

座長 | ケン・タダシ・オオシマ

セッション1 日時 | 2010年11月19日 | 金 | 15:30開場 16:30開演 20:30終演(予定)

パネリスト | ケリー・ヒル / 石上純也 / トム・クンディグ / RCRアランダ・ピジェム・ヴィラルタ・アーキテクト

セッション2 日時 | 2010年11月20日 | 土 | 14:30開場 15:30開演 19:40終演(予定)

パネリスト | パウロ・ダヴィッド / ショーン・ゴッドセル / スミルハン・ラディック

パネリスト(総括) | 岸和郎 / 内藤 廣 / 原 研哉

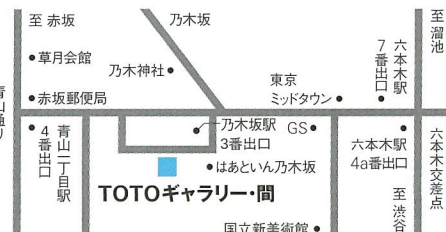
会場 | 建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20) 定員 | 350名 / 参加無料

参加方法 | 事前申込制。TOTOギャラリー・間webサイト(<http://www.toto.co.jp/gallerma/>)よりお申込みください。

抽選の上、11月9日 | 火 | までに結果をご連絡いたします。申込期間 | 9月1日 | 水 | — 10月27日 | 水 |

※プログラムは変更になる場合がございます。詳細はwebサイトをご覧ください。

TOTOギャラリー・間
〒107-0062 東京都港区南青山1-24-3 TOTO乃木坂ビル3F
(東京メトロ千代田線「乃木坂」駅3番出口)
TEL. 03-3402-1010 <http://www.toto.co.jp/gallerma/>



RCR アランダ・ピジェム・ヴィラルタ・アーキテクト
RCR Aranda Pigem Vilalta Arquitectes
スペイン オロト ©RCR